

町のうごき

本籍数	6,166
本籍人口	18,154
世帯数	5,272
	(5,263)
住民登録人口	18,858
	(18,820)
内訳	{ 男 9,205 女 9,653

1月1日現在
()内は12月1日現在

広報 てんのつ

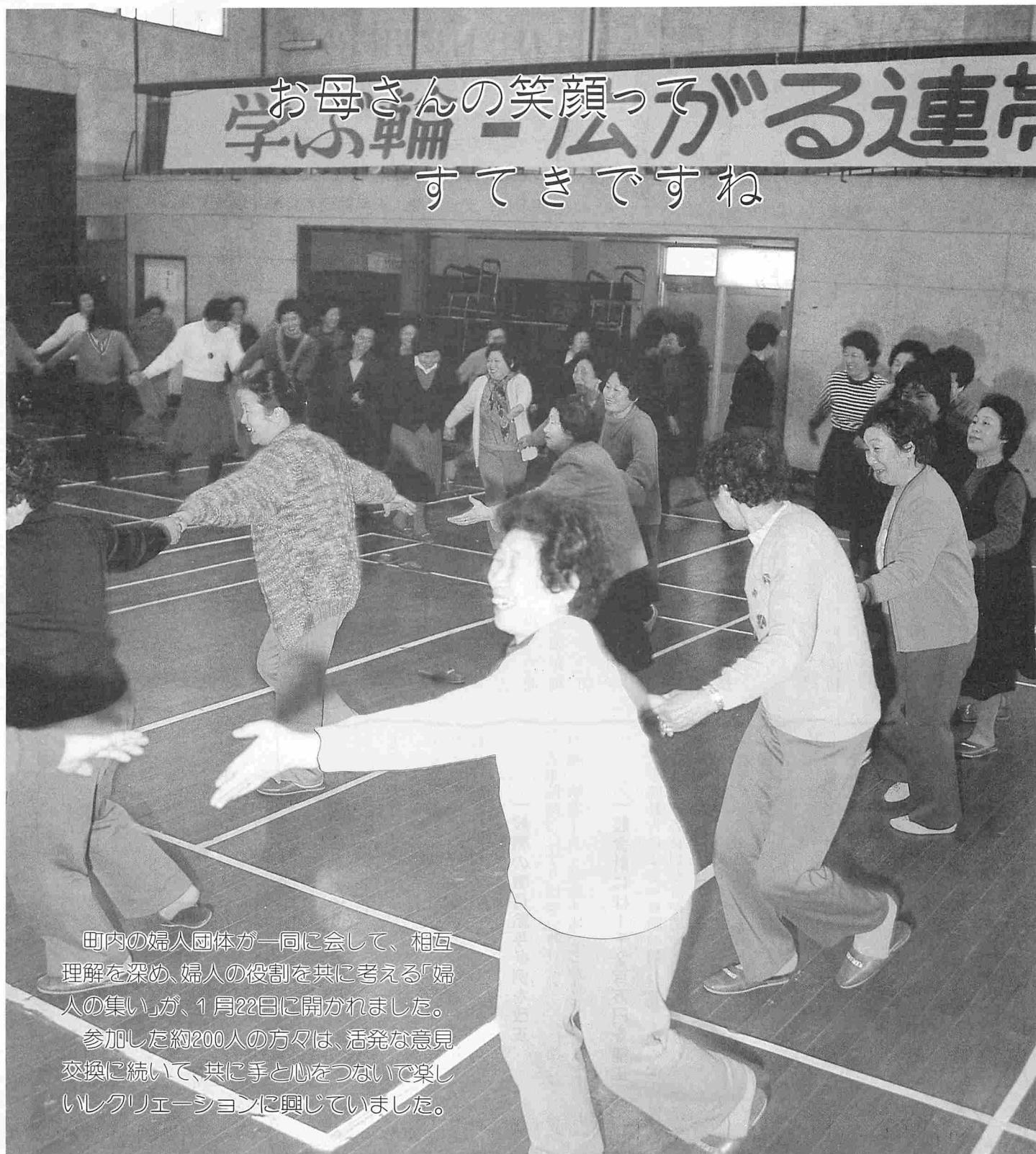
No. 271

昭和60年

2月1日発行

発行・秋田県天王町役場
編集・企画室 印刷・秋田協同印刷

☎ (0188) 78-2211~4
☎ (0188) 23-7477~8



水田利用再編第三期対策



60年度配分は 197ヘクタール

転作の定着化を促進

水田利用再編第三期対策の二年目にある昭和六十年度の転作等目標面積が、県から内示されました。

これに伴い、去る一月二十三日、水田利用再編対策協議会が開かれ、転作の推進方針や他用途利用米への対応などを中心とした話し合いが行われました。

内示された転作等目標面積は、百九十七ヘクタール、内他用途利用米は、百九十七ヘクタール、面積にあつてはやや緩和されたものとなりました。

本町に配分された第三期二年目（昭和六十年度）の転作等目標面積は、五十九年度よりも九ヘクタール少ない百九十七ヘクタールと定められました。この内、他用途利用米は、前年度同様の一一千八百五十俵。これに伴う事前壳渡申込

限度数量は、うるち米で前年を九百三十三俵上回る十万六千九百七十俵、もち米については、前年同様の三百俵が配分されました。

目標面積の配分と 転作の推進方針

転作等目標面積は、原則として、百九十七ヘクタールを米生産農家に個人配分（飯米農家には、原則として配分しない）。また他用途利用米は、転作等目標面積の内数として一千八百五十俵を配分することとしました。

今年度は、第三期対策の二年目であり、再編対策そのものの総仕上げに向いての節目ともなる重要な年でもあります。その推進にあたっては、長期的な展望のもとに転作の定着化をより促進することを基本に、これまで以上の啓発指導に



郷土史コーナー【147】

校歌と校章⑤
潮風かおる学舎

あそこには
あそこに喜びがある
希望がある
夢がある

転作等の推進
転作作物の生産拡大と転作の団地化及び集団転作化を促進するため、町と農協など各関係機関では、転作関連事業を引き続き実施し、転作農家への生産意欲の高揚を図ることとしました。

* とづき、今月中に各地区で座談会が開催されます。

新年短歌会

各賞を発表

1月26日、町公民館を会場に新年短歌会が開かれ、昭和59年度の各賞が次のとおり発表された。

功労賞

須田タツ子、児玉俊一

年度賞

吉田四郎、石井末吉、須田タツ子、中泉愛子、児玉俊一

精励賞

池端キサ、児玉俊一、須田タツ子

努力賞

米谷多一郎外21名

助言賞

児玉三朗



人となられたが、追分の人で、天王中学校々長を務められた郷土史に造詣の深かつた方であった。（石川記）

三、男鹿の関門追分の古き歴史に立ちかえり進みゆく世に追いついで進みゆく世を守らん明日を築いて進もうよ

一、砂丘は続き野は広く潮風かおる学舎に若き力は溢れいで希望明るく歌おうよ

なかまがいる
おめでとう追分小学校
「喜びのわたしたち」

と、昨年三十周年を祝い、千二十一人の卒業生を送り出してきた追分小学校の校章が制定されたのは、昭和三十年六月のことである。同年赴任した足達郁夫校長の発案によるもので、児玉勤務の手になるもので、児玉氏は、次のように語っている。

霜雪に耐えて千年の緑を保ち、忍耐と若さそして節操を象徴する松を素材とした。地域性を表す追分三叉路と将来の発展を願い羽を広げて飛ぶ

型の逆正三角形とし、羽と羽

を協力を表す松の葉で結びつけ全体を構成し、中心円で子

らの心のまろやかさを表現し

たものである。（現在使用され

ている校章は、制定当時のものと若干相違がある。）

越孝太郎校長は、同年自ら校歌の作曲に当たった。

昭和三十六年に着任した大

学歌

のと若干相違がある。）

越孝太郎校長は、同年自ら校歌の作曲に当たった。

昭和三十六年に着任した大

学歌

のと若干相違がある。）

越孝太郎校長は、同年自ら校歌の作曲に当たった。

昭和三十六年に着任した大

学歌

のと若干相違がある。）

越孝太郎校長は、同年自ら校歌の作曲に当たった。

昭和三十六年に着任した大

学歌

(有)サマー電子製作所



IC生産急ピッチ

天王分館から五十メートル程の所にある(有)サマー電子製作所は、一年間にIC(集積回路)七千万個を生産する弱電企業である。

会社創立は昭和四十八年。当初数人の従業員でトランジスターの選別作業からスタート。その後ICの検査加工に業種転換し、五十五年以降は需要量の伸びに応じ急ピッチの増産が続けられている。その間、従業員も百七十人を雇用(内・秋田市の下浜工場四十三人)するまでに急成長、そのほとんどが町内の女性である。

「工場が手狭になつてきている。将来は、この対策も考えなければなりませんね」と会社側では、一層の飛躍を青写真に描いている。

精巧を極めるペレット選別室、クリーンルームの完成や半自動切断機の導入により省力化を進める一方、増産体制にも意を注ぐ。

生産された製品は、秋田電子㈱を経て、中央の大手電気メーカー日立から全国に販売されていく。

年商の目標額は三億五千円。これは既に達成確実のことである。

昭和60年度 町・県民税申告相談日程表

月日	曜日	対象地域	世帯番号 (上2ヶタ)	申告相談会場	受付時間
2.7	木	上北野、追分西	50,51	追分地区児童館	午前9時30分～午後3時30分
8	金	追分、長沼	53,54,55	追分ことぶき荘	"
9	土	牛坂	52	牛坂分館	午前9時～午前11時30分
		三軒屋	48	三軒屋分館	"
12	火	上出戸	48,49	上出戸集落会館	午前9時30分～午後3時30分
13	水	出戸新町	46	出戸新町コミュニティセンター	"
14	木	下出戸	44,45	下出戸分館	"
※ 15	金	二田、鶴沼台	41,42	鶴沼台児童館	"
16	土	細谷	47	細谷分館	午前9時～午前11時30分
		蒲沼、棒沼台	43,59	蒲沼分館	"
18	月	二田	39,40	天王町農村婦人の家	午前9時30分～午後3時30分
19	火	二田	33,34,37,38	二田地区ことぶき荘	"
20	水	二田	31,32,35,36	"	"
23	土	児玉	25	児玉児童館	午前9時～午前11時30分
25	月	羽立	05,06	羽立分館	午前9時30分～午後3時30分
26	火	羽立	07,08	"	"
27	水	塩口	01,02,03	塩口分館	"
28	木	大崎	26,27,56	大崎生活館	"
3.1	金	大崎	28,29,30	"	"
2	土	塩口北野	57	塩口北野分館	午前9時～午前11時30分
		羽立北野	58	羽立北野分館	"
4	月	天王(神明町、上荒町)	10,11,12	天王ことぶき荘	午前9時30分～午後3時30分
5	火	天王(旭町、荒町) 東湖町	13,14,15	天王本郷コミュニティセンター	"
6	水	天王(本町、下町) 曲町下	16,17,18	"	"
7	木	天王(曲町上)	19,20	天王本郷分館	"
8	金	中羽立	04	中羽立分館	午前9時30分～午後3時
		渋谷	09	転作改善センター	"
11	月	江川	21,22	江川ことぶき荘	午前9時30分～午後3時30分
12	火	江川	23,24	"	"

*都合により地域の相談日に申告できなかった方は、他の会場又は3月13日～15日までに必ず

役場税務課において申告して下さい。

所得税、資産税の納税相談日程表

月日	曜日	相談内容	対象区域	相談会場	受付時間
2.21	木	所得税、譲渡 山林、贈与等	全町	天王町公民館	午前9時30分～午前11時30分 午後12時30分～午後3時30分
2.22	金	"	"	"	"

申告相談は7日から

町県民税の

申告相談は7日から

昭和60年度町県民税の所得(昭和59年1月1日～12月31日までの所得)申告相談が、2月7日から行われます。

申告期間

昭和60年2月7日～3月15日まで。

申告相談に必要な書類

(一) 町県民税の申告書
(二) 国民健康保険証、社会保険証(家族構成のわかるもの)
(三) 源泉徴収票、または給与証明書(勤務先からもらってください)

(六) 大農具の修理費(一農具五万円以上のもの)、支払小作料、水田基盤整備費に係る費用、客土費、借入金利子等の支払い領収書、農協精算書

(七) 印鑑
なお相談日当日は、健康相談も合わせて実施されます。
(※は除く)

(五) 国民健康保険税、国民年金支払医療費、生命保険料の領収書または証明書
(四) 営業所得の場合には、所得計算内訳書

人権相談

2月18日江川ことぶき荘で

○とき 2月18(月)

午前10時から午後3時まで

○ところ 江川ことぶき荘

※ この日以外でも、在宅相談に応じています。

わたしと天王町

町民になりきる

心の大切さ



天
王

「○○さんいたかい、おばあさんいるかい。何かして欲しいことないかい」話し相手の欲しい人、困りごとのある人に顔を出し秘密厳守を信条とした民生児童委員をして十四年目に入つた。

二十七年前、津軽海峡を渡りこの町にお世話になつた当時は、知る人もなく経験のない農作業はきつく、田園風景に見とれる余裕さえなかつた。田はマノで打ち刻んだり、肥料桶をリヤカーに積みデコボコ道を泣き泣き引っぱつた話など、子どもたちに語り聞かせた

るか……。家庭奉仕員が派遣され町には大きい病院もあるが、寝たきり老人の介護者には入浴車が来てくれるといいと言う声もある。しかし、老人ホーム建設計画もあると口づいたえに聞かされる。もし、実現されると高齢化が進むにつれ、入浴の問題をはじめ、いろんなことが解決されるような気がする。

心配ごと、困りごとには話し相手になり、必要機関との連絡を密に助け合つて行きたいと思う。母の日 nichitachi.yana.karuneisho にちつちやなカーネーション一輪、わが家のポストへ入れる児童たちのためにも

ものだった。今は農作業のはじまる頃は、機械の音が鳴り響き、あらゆる道路が舗装され、また子どもから老人までよく学び、心豊かに楽しく過ごせる多くの公共の建物が出来て、この町は素晴らしい変貌したように思える。



心の八郎湯ある一冊

羽立工藤
ナナ子

幼少のころ断片的な記録を点から線へつなぎ広げ深めてくれたのがこの書である。また、母とその昔を語る機会を与えてくれた。

八郎渴干拓の背景にあつた政治的意図、湖岸住民の反応と漁業補償問題、故小畑前知事の尽力、世紀の大干拓たる

モデル農村大潟も二十周年を迎えたが、減反、転作と皮肉な運命をたどつてゐる。時が流れ人も自然も変わつていくが、この大干拓の重みを悲劇で終らせない農政を願つてゐる。

図書館では、2月11日(月)から2月20日(水)まで、ばく書期間（蔵書点検、整理、図書の虫干等）として休館いたします。この間の貸出しを行いませんのでご了承下さい。

なお、この間の返却については、玄関前のブックポストをご利用ください。

図書の貸出しは 2月21日(木)から行います

ばく書期間の お知らせ

図書館では、お一人2冊、2週間まで図書の貸出しをしておりますが、返却期日を過ぎてもまだ返してない方がおります

図書のうしろに、その図書の返却期日を記入してありますので、もう一度確認してください。



青春をラグビーに かけて

桜庭 吉彦（塩口）



役場へ優勝報告に訪れた桜庭君

ラグビーを始めたのが、高二の春、以来ただひたすら花園を目指しての猛練習に明け暮れた。その花園ラグビー場で決勝戦ノーサイドの笛が鳴り響くのを聞いた時は、思わず胸に熱いものが込み上げたと言う。

卒業後は、"鉄の軍團"新日本鉄釜石に入社予定のこと。

「みなさんの声援に支えられ優勝することができた。釜石でも、基礎体力の強化に努めたいつぱい頑張りたい」とさわやかな笑みを浮かべ、果てなく広がる夢を追い続ける桜庭君である。

国 周 年 金

基礎年金とは？

問 最近テレビや新聞などで「基礎年金」という言葉をよく聞きますが、この基礎年金とはいっていいどのようなものですか。

答 現在公的年金制度は、国民年金・厚生年金・各種共済組合など7つの制度に分かれていますが、今のままでは次のような問題があります。

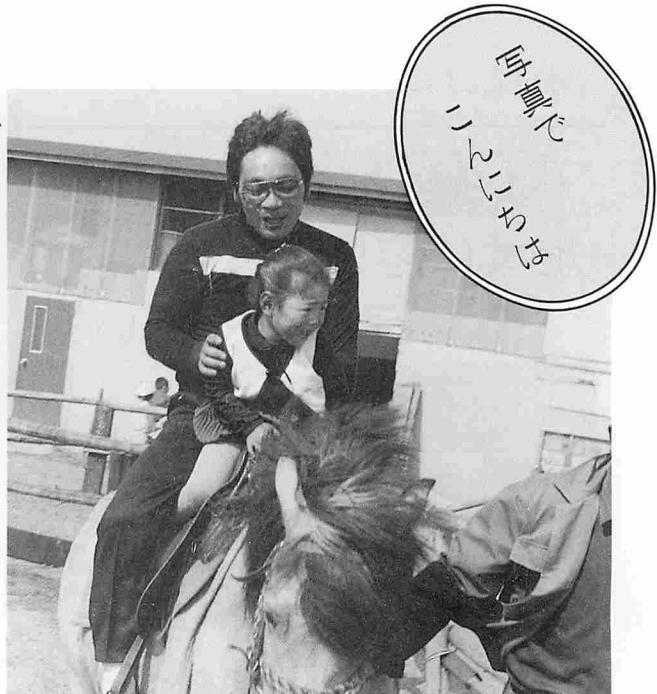


- (1)諸問題を将来的に考慮すると一つの制度では財政的に不安定である。
 - (2)年金を受給する世代と保険料を掛ける世代との「給付と負担」の不公平が予想される。
 - (3)各制度にまたがって重複給付、過剰給付がある。
 - (4)各制度ごとに給付の内容が異なっており、不公平の感がある。
 - (5)女性独自の年金がないため、35歳以上になってから離婚すると年金が受けられない場合がある

これら諸問題を解決するには、7つの制度を一つに統合してしまえばよいということになります。

今はとりあえず、国民年金、船員保険、厚生年金を一元化し、全員を国民年金（基礎年金）に加入させることにしていますが、いずれ共済年金もこれに加える予定ということです。

龍美おとうさんといつしょに、はじめて馬に乗った千春ちゃん(五歳)。おつかなびつくり、△△にも泣きだしそう。(写真、大崎・三浦トモ子)



「写真でこんなにちは」コーナーでは、みなさんからの写真提供をお待ちしています。（☎78-2211広報係）

◎お誕生


（十二月中）
めでとう
だいぎり

二小長伊長石長京二菅二藤二真長鈴三佐長藤長兒
女沼女藤女黑男谷女原男原女壁女木男藤女原男玉
友三保由和圭富和藤勇政恵美道琴溫貞大浩
里男藍夫子三太夫子雄太則奈夫美司唯壽美雄器喜

羽立 上江川 羽立
北野 羽立北野 北野
追分 長沼 長沼

前途を祝福します
二佐長畠長伊三佐藤長安
男藤男山男藤女木原田
健啓翔金将時敏
弘太実太忠優夫宗則香和

上江川 梶木県
秋田市 玉町 野田市 二田市 王田市 天王市 本荘市 上江川市 秋田市 上沖中谷立羽立羽立天王若美町 三枚橋下追分田市 福岡県 二田市 大分県 天王市 男鹿市 立羽立

柴渡鎌加小渡吉鈴加渡三安小菅戸大吉小菅小貝石岡佐々
賀田部田谷柳辺沢木木藤部浦田原生田島田玉原林田黒嶋木木藤藤
良繼郁由玉清由忠悦公郁正養芳卜博由一文和聰妙昭陽義栄俊
子洋子誠江明美子夫子成子彦子美子幸子生子彦子仁子典子嗣子男

羽立	天王立	不動台	沖中谷地	上の台	二田	二田	下狼縁	中谷地	沖中谷地
田	村	谷	豊三郎	田	田	田	佐々木	佐々木	佐々木
金	金	浦	48才	田	田	田	浦	浦	浦
一38才	才	子	ハナヨ	村	村	村	藤	藤	藤
豊三郎	才	才	カツエ	西	西	西	佐	佐	佐
60才	才	才	74才	安	安	安	浅	浅	浅
才	才	才	才	田	田	田	浦	浦	浦
才	才	才	才	田	田	田	佐	佐	佐
才	才	才	才	田	田	田	佐	佐	佐
才	才	才	才	田	田	田	浦	浦	浦